

2013年テーマ別時事問題〈経済・国際〉

- 1 (1) ① ア ② (例) 累進課税制度によって、所得が多い人ほど税率が高くなる。
(2) ① イ ② ア (3) ① 日本銀行
② NGO (4) ① IMF ② エ
(5) ① ウ ② ウ
- 2 (1) ① TPP ② イ
(2) ① AU ② エ (3) ウ (4) ア
(5) ① ユネスコ〔UNESCO〕 ② 富士山
(6) ① 病名 水俣病 記号 エ ② イ
- 3 (1) ウ (2) 文民
(3) 国際原子力機関〔IAEA〕
(4) ① ア ② 自動車 ③ エ (5) イ
(6) (FIFA) ワールドカップ
- 4 (1) エ (2) 朝鮮戦争 (3) (例) アルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれているから。
(4) ① イ ② 28 ③ ア (5) ウ
(6) エ (7) ① エ ② 拒否権

解説

- 1 (1) ① 直接税は税金を負担する人と納める人が同じ税で、間接税はそれが異なる税である。また、納める先によって国税と地方税に分けられる。
(2) ② 少子高齢化しょうしこうれいかにともなって社会保障費が増大している。なお、イは国債費、ウは地方交付税交付金、エは文教及び科学振興費である。
(4) ② インフレーションは物価が上昇すること、デフレーションは物価が下落することで、近年の日本はデフレーションが続いていた。
- 2 (1) ① TPPへの加盟によってさまざまな産業に影響が出ることが予想されているため、国内で賛否両方の意見が出されている。
(6) ① アは新潟水俣病にいがたみなまた、イはイタイイタイ病、ウは四日市ぜんそくよっかいちが発生した場所である。
- 3 (2) Cのエジプトでは、ムルシー大統領退陣後も国内の対立で多くの犠牲者が出ている。
(4) ② デトロイトは20世紀に自動車産業で大きく発展したが、21世紀に入りこれらの大企業が相次いで破綻たんすると、市の財政も破綻した。
- 4 (3) 造山帯は大地の活動が活発であるため、地震や火山の噴火が多い。
(4) ③ イは中国、ウはアメリカ合衆国、エは日本である。
(7) ① 毎年半数が改選され、日本は非常任理事国に選ばれた回数が最も多い。